

生徒のみなさんへ…山商図書館イベントのおしらせ

昼休みの怪談イベント 2018

山商の怖い夏

7月9日(月)12:50~(15分間)

山下司書による怖い話と
美術部製作の怖い絵のコラボレーション!
毎年恒例ひんやり薄暗い図書館イベントです。
参加したい人は当日図書館へどうぞ。

7月9日の昼休みに「昼休みの怪談イベント 山商の怖い夏2018」を実施しました。

図書館にある「実録怪談」系の短編集三冊から選んだ三話を、学校司書が朗読する毎年恒例のイベントです。

薄暗くした図書館で、三話をイメージして描かれたイラスト（今年度から美術部生徒が製作）をスライドで見ながら、皆で怖い話を楽しみました。

<怪談イベントプログラム>

①「兄」

小野 不由美『奇談百景』

メディア・ファクトリー 2012年より

②「うしろの気配」

福澤徹三『盛り塩のある家』

メディア・ファクトリー 2012年より

③「でますよ」

平山 夢明『怖い本⑥』

角川春樹事務所 2006年より

④「結界のはり方」

川水春水『呪いの除け方』三五館 2009年より

最後に④の本で紹介されていた邪気を退散させるという(!?) おまじない(二回拍手を打つ)を皆でしておしまいの合図にしました。

イベントで使用した本は、スライドの原画と一緒に展示しました。

